

2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月6日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 文則

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 2018年11月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	41,656	7.2	1,823	39.5	1,876	43.7	1,306	29.4
2018年3月期第2四半期	38,845	12.4	1,307	97.8	1,305	111.7	1,009	191.6

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 813百万円 (65.5%) 2018年3月期第2四半期 2,361百万円 (432.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	43.94	
2018年3月期第2四半期	33.94	

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	101,656	40,719	40.1
2018年3月期	105,165	40,947	38.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 40,719百万円 2018年3月期 40,947百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		7.00	7.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2. 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細については「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	5.2	7,800	9.7	7,500	6.6	5,400	2.8	181.61

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

2. 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	29,789,122 株	2018年3月期	29,789,122 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	54,798 株	2018年3月期	54,157 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	29,734,703 株	2018年3月期2Q	29,736,435 株

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は2018年6月28日開催の第94回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、2018年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合を考慮しない場合の2019年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。
 - 2019年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 8円00銭
 - 2019年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 36円32銭
- 当社は、2018年11月29日(木)にアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。四半期決算説明会資料については、四半期決算説明会開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

※ (別添資料) 2019年3月期 [2018年度] 第2四半期決算補足説明資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)における当社グループを取り巻く経営環境は、海外においては、米国は堅調な企業業況を背景に設備投資が増加し、景気の回復が継続いたしました。中国の景気は一部に持ち直しの動きがあったものの減速傾向で推移し、東南アジア諸国は設備投資の増加により堅調に推移いたしました。国内においては、公共投資は底堅く、民間設備投資は企業収益の改善に伴い増加し、総じて景気は回復基調で推移いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては416億56百万円(前年同四半期比7.2%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は18億23百万円(前年同四半期比39.5%増)、経常利益は18億76百万円(前年同四半期比43.7%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億6百万円(前年同四半期比29.4%増)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、モーションシステム機器、プリンタシステム等の増加により、事業全体の売上高は181億55百万円(前年同四半期比9.3%増)となりました。損益面につきましては、売上高の増加及び機種構成の変化により、営業利益は10億58百万円(前年同四半期比141.7%増)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、クリーン搬送機器、産業インフラ等の増加により、事業全体の売上高は159億79百万円(前年同四半期比5.5%増)となりましたが、損益面につきましては、社会インフラでの工事費の増加などにより、営業利益は6億43百万円(前年同四半期比44.0%減)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、設備工事の増加等により、事業全体の売上高は75億21百万円(前年同四半期比6.2%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は1億44百万円(前年同四半期は営業損失2億53百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,016億56百万円となり、前連結会計年度末より35億9百万円減少いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が49億10百万円、現金及び預金が13億45百万円それぞれ減少したこと、たな卸資産が31億77百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は609億37百万円となり、前連結会計年度末より32億81百万円減少いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が26億92百万円、未払法人税等が8億49百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は407億19百万円となり、前連結会計年度末より2億27百万円減少いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が6億36百万円減少したこと、利益剰余金が2億65百万円、退職給付に係る調整累計額が1億62百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2019年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高950億円、営業利益78億円、経常利益75億円、親会社株主に帰属する当期純利益54億円となる見込みであり、2018年5月11日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,406	5,061
受取手形及び売掛金	35,327	30,417
商品及び製品	1,111	1,350
仕掛品	8,752	11,308
原材料及び貯蔵品	5,731	6,113
その他	1,257	973
貸倒引当金	△37	△32
流動資産合計	58,549	55,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,805	10,531
土地	14,580	14,566
その他(純額)	4,972	5,088
有形固定資産合計	30,358	30,187
無形固定資産	2,708	3,281
投資その他の資産		
投資有価証券	10,634	9,736
その他	2,961	3,306
貸倒引当金	△48	△47
投資その他の資産合計	13,548	12,994
固定資産合計	46,615	46,462
資産合計	105,165	101,656

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,032	18,340
短期借入金	7,884	9,750
1年内返済予定の長期借入金	4,165	3,766
未払法人税等	1,482	632
受注損失引当金	212	462
その他	11,145	11,605
流動負債合計	45,921	44,556
固定負債		
長期借入金	10,824	9,198
役員退職慰労引当金	93	102
環境対策引当金	305	305
退職給付に係る負債	4,187	3,956
その他	2,885	2,817
固定負債合計	18,297	16,380
負債合計	64,218	60,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	22,131	22,397
自己株式	△69	△70
株主資本合計	32,671	32,936
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,863	4,227
繰延ヘッジ損益	△8	2
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	226	197
退職給付に係る調整累計額	△719	△557
その他の包括利益累計額合計	8,275	7,782
純資産合計	40,947	40,719
負債純資産合計	105,165	101,656

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	38,845	41,656
売上原価	30,539	32,595
売上総利益	8,305	9,060
販売費及び一般管理費	6,997	7,236
営業利益	1,307	1,823
営業外収益		
受取利息及び配当金	127	134
為替差益	—	136
その他	42	43
営業外収益合計	170	314
営業外費用		
支払利息	99	78
支払補償費	0	112
その他	72	71
営業外費用合計	172	261
経常利益	1,305	1,876
特別損失		
固定資産整理損失	—	100
特別損失合計	—	100
税金等調整前四半期純利益	1,305	1,775
法人税等	296	469
四半期純利益	1,009	1,306
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,009	1,306

四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	1,009	1,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,206	△636
繰延ヘッジ損益	△0	10
為替換算調整勘定	11	△29
退職給付に係る調整額	134	162
その他の包括利益合計	1,351	△492
四半期包括利益	2,361	813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,361	813
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,616	15,147	7,081	38,845	—	38,845
セグメント間の内部 売上高又は振替高	624	790	1,765	3,180	△3,180	—
計	17,240	15,938	8,846	42,025	△3,180	38,845
セグメント利益又は損失(△)	437	1,149	△253	1,333	△25	1,307

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,155	15,979	7,521	41,656	—	41,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	102	311	2,208	2,622	△2,622	—
計	18,257	16,291	9,729	44,278	△2,622	41,656
セグメント利益又は損失(△)	1,058	643	144	1,846	△22	1,823

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2019年3月期(2018年度) 第2四半期決算補足説明資料(連結)

2018年11月6日

シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2017年度	2018年度	前年同期比増減	
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B) - (A)	増減率
売上高		38,845	41,656	2,810	7.2 %
営業利益	(%)	3.4%	4.4%	1.0%	
		1,307	1,823	516	39.5 %
経常利益	(%)	3.4%	4.5%	1.1%	
		1,305	1,876	570	43.7 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	2.6%	3.1%	0.5%	
		1,009	1,306	297	29.4 %

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2017年度	2018年度	前年同期比増減	
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B) - (A)	増減率
モーション機器	売上高	16,616	18,155	1,538	9.3 %
	営業利益	437	1,058	620	141.7 %
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	15,147	15,979	831	5.5 %
	営業利益	1,149	643	505	44.0 %
サポート& エンジニアリング	売上高	7,081	7,521	440	6.2 %
	営業利益	253	144	397	-
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	25	22	2	-
合計	売上高	38,845	41,656	2,810	7.2 %
	営業利益	1,307	1,823	516	39.5 %

(2) 受注高

(単位:百万円)

	2017年度 第2四半期累計(A)	2018年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	19,106	20,956	1,850	9.7 %
パワーエレクトロニクス機器	17,533	18,503	969	5.5 %
サポート&エンジニアリング	9,327	10,112	785	8.4 %
合計	45,967	49,572	3,605	7.8 %

(3) 受注残高

(単位:百万円)

	2017年度 第2四半期累計(A)	2018年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	24,261	28,557	4,295	17.7 %
パワーエレクトロニクス機器	20,123	24,650	4,527	22.5 %
サポート&エンジニアリング	8,561	9,248	687	8.0 %
合計	52,945	62,456	9,510	18.0 %

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2017年度 第2四半期累計(A)	2018年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
海外売上高	9,583	9,317	266	2.8 %
海外売上高比率(%)	24.7%	22.4%	2.3%	

4. キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2017年度 第2四半期累計(A)	2018年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
営業キャッシュ・フロー	3,140	2,079	1,060	33.8 %
投資キャッシュ・フロー	1,597	2,161	564	-
フリー・キャッシュ・フロー	1,543	81	1,624	-
財務キャッシュ・フロー	2,192	1,273	918	-
現金及び現金同等物の 期末残高	6,419	5,061	1,357	21.2 %

5. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2017年度 第2四半期累計(A)	2018年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
設備投資	1,662	1,553	108	6.5 %
減価償却費	1,016	1,066	49	4.9 %
研究開発費	1,039	1,151	112	10.8 %